

熊本地震からの一日も早い復興を目指す戦いと、4・5・6月の活動の一部を紹介します!!

東京都築地市場を視察



4月7日、今、世間を騒がせている東京都の築地市場に視察に行きました。以前も行政視察で行ったことがあり、その時の感想、今の感想は、建物の老朽化と衛生面の心配でした。移転問題について、しっかり見届けたいと思います。

水俣病犠牲者慰靈式



5月1日、水俣病犠牲者慰靈式が行われ、私も県議として参加し献花を行いました。多くの尊い命が奪われたこと、今なお苦しめている方がおられることを踏まえ、二度と同じ過ちを繰り返さないよう、尽力して参いる決意です。

県浄化槽協会通常総会



5月30日、上記総会が開催され来賓として参加しました。当協会は、私たちの暮らしに大きく関わる、特に熊本震災の折には、協会員の皆様のご協力により、県下各地で、公衆衛生の維持・保全に尽力して頂きました。協会の支援に感謝します。

県選出国会議員への陳情・要望



6月6日、参議院議員会館にて、県選出国会議員の皆様に、知事を始めとする県執行部、議長及び自民党県連役員の皆様、そして、与党として私も毎回参加し、県政の諸課題についての意見交換や予算獲得について陳情・要望を行っています。

県トラック協会通常総会



6月15日、上記協会の通常総会が開催され、来賓として参加しました。当協会は、人手不足等の問題を抱えており、厳しい状況にあり、支援が必要と考えます。

県下の小・中・高等学校の入学式



4月10日、母校である県立牛深高校の入学式に参加しました。本校は新設の総合学科としてスタートし、新入生は、郷土芸能部による牛深ハイヤ踊りで歓迎されました。また、11日、地元の大江小、12日、白川中の入学式も参加しました。

憲法記念日の街頭演説



5月3日、施行70年目の憲法記念日の街頭演説を熊本駅前で行いました。今、憲法改正問題が話題になっていますが、私の意見としては、現憲法が果たした役割を評価していることから、足らざるを補う加憲の考え方方が好ましいと考えています。

日本筋ジストロファイー協会、熊本大会



6月3日、メルパルク熊本で九州ブロック熊本大会が開催され、来賓として参加しました。当協会は、一日も早い根本治療の開発実現に向け、患者家族の皆様が真剣に取り組んでおられます。私も皆様と関わり、今後も支援して参ります。

ラグビーテストマッチ観戦



6月10日、えがお健康スタジアムにおいてラグビーワールドカップのテストマッチ、ルーマニア対日本の試合が開催されました。私もラグビーの国際試合を生で見るのは初めての経験で感動しました。本県開催が大成功に終える様応援します。

トランペット奏者「大野俊三」来熊



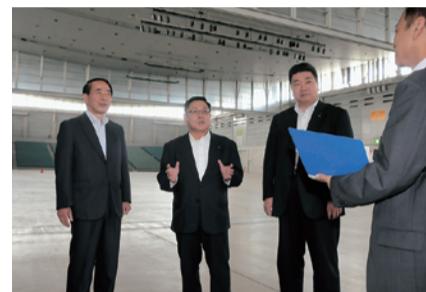
6月16日、ジャズ界では世界的に有名なトランペット奏者「大野俊三」さんがボランティアで、震災の被害が大きかった熊本工業高校、東稜高校の生徒の皆様に演奏を贈られました。生徒の皆様も感動され、紹介でき嬉しく思いました。

石井国土交通大臣と被災地視察



かねてから石井国土交通大臣には熊本県を強く要望。4月15～16日に実現でき、白川蓮台寺橋付近の堤防工事、阿蘇立野の南阿蘇鉄道橋、長陽大橋、赤水のトンネル工事現場などを視察して頂き、これまでの支援に感謝申し上げるとともに、引き続きの支援をお願いしました。

再建が進むグランメッセ熊本を視察



5月13日、公明党県議団3名で再建が進むグランメッセ熊本を視察しました。私は震災後の議会で、本県の早期の経済復興のカギを握る取り組みに、この施設の一日も早い再建が不可欠と訴えて参りました。この日もできるだけ早い完成を要望しました。

熊腎協45周年記念大会



6月4日、火の国ハイツにて、熊腎協の45周年記念大会が開催され、来賓として参加しました。当協会は、人工透析の患者さんが主体であり、国の制度に感謝しつつ、透析患者の協会参加を呼び掛けておられます。今後も応援して参ります。

九州一般廃棄物協議会総会



6月13日、福岡市内にて、上記協会の総会が開催され、来賓として挨拶をさせて頂きました。当協会は、一般廃棄物処理にあたり市民サービスの向上を目指しています。写真は、協会役員の皆様が昨年、本県に義援金を贈呈された模様です。

グランメッセ熊本がオープン



6月21日、グランメッセ熊本において、グランドオープン記念セレモニーが開催され、蒲島知事も参加され、私も、関係する委員会のメンバーとして参加しました。このオープンに関しては、議会で訴え続けた立場から、喜びも倍増でした。